日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	ネットショップ実習

科目基礎情報

開設学科	情報ビジネス科	コース名	秘書・事務コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	開講時間		授業形態	実習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				

担当教員情報

担当教員	BASEほか	実務経験の有無・職種	有・eコマース

学習目的

ネットショップの開業方法から集客や宣伝のやり方、売れるようになるまで手順を学ぶ。

到達目標

ネットショップの開業方法から集客や宣伝のやり方、売れるようになるまで手順を理解できる。

教育方法等

授業概要	実際のネットショップを参考にして、インターネット上に制作してみる。
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の４分の３以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。

評価方法	種別	割合	備　　考
	試験・課題	**90%**	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト		授業内容の理解度を確認するために実施する
	レポート		授業内容の理解度を確認するために実施する
	成果発表（口頭・実技）		授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	**10%**	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（１回～１５回）　1回（　4　）時間　※45分を1時間とする

回	授業内容	各回の到達目標
１回	電子商取引②	eコマースについての理解①
２回	電子商取引①	eコマースについての理解①
３回	ショップ開設①	ネットショップの制作
４回	ショップ開設②	セットショップの開設
５回	商品評価分析調査	商品の評価、商品モニター分析、商品モニター分布
６回	売上分析調査①	顧客訪問数と売り上げの関係
７回	売上分析調査②	商品ｘの人気ランキングと売り上げの関係
８回	売上分析調査③	商品売り上げの予測
９回	他社製品との評価分析調査①	商品ごとの評価
１０回	他社製品との評価分析調査②	商品評価のばらつき
１１回	顧客分析調査①	性別の違い
１２回	顧客分析調査②	訪問回数の違い
１３回	顧客分析調査③	訪問回数と経験で売り上げの関係
１４回	顧客分析調査④	性別と職業による売り上げの関係
１５回	まとめ	リフレクション